



平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月21日

上場取引所 東

上場会社名 BEENOS株式会社

コード番号 3328 URL <http://www.beenos.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼グループCEO (氏名) 直井 聖太

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼グループCFO (氏名) 中村 浩二

TEL 03-5739-3350

四半期報告書提出予定日 平成28年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	9,195	11.5	479	△35.9	508	△30.9	300	△50.7
27年9月期第2四半期	8,247	38.5	747	—	735	—	609	—

(注)包括利益 28年9月期第2四半期 210百万円 (△72.6%) 27年9月期第2四半期 767百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	24.64	24.59
27年9月期第2四半期	50.13	49.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年9月期第2四半期	9,756	5,736	56.2	449.56
27年9月期	10,019	5,679	54.5	448.15

(参考)自己資本 28年9月期第2四半期 5,484百万円 27年9月期 5,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	13.00	13.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	15.7	1,000	△15.6	950	△17.3	650	△27.6	53.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期2Q	12,266,600 株	27年9月期	12,266,600 株
② 期末自己株式数	28年9月期2Q	66,170 株	27年9月期	75,970 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期2Q	12,197,951 株	27年9月期2Q	12,156,019 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「クロスボーダーEコマース事業へのリソースの戦略的投下」を今期の戦略の主軸とし、各セグメント別には、Eコマース事業においては、クロスボーダー部門の「圧倒的No. 1のポジションを活かした差別化（価格戦略）と新規事業創造」、バリューサイクル部門の「継続したブランディング強化によるさらなる拡大」、インキュベーション事業においては「インド、東南アジアの深掘」を進めております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、9,195,671千円（前年同期比11.5%増）、営業利益は479,240千円（前年同期比35.9%減）、経常利益は508,273千円（前年同期比30.9%減）、親会社株式に帰属する四半期純利益は300,564千円（前年同期比50.7%減）となりました。

事業のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

①Eコマース事業

クロスボーダー部門の「海外転送・代理購入事業（FROM JAPAN）」におきましては、台湾でのコンビニ受取の開始、連携する一部のショッピングサイトでの代理購入手数料の無料化、配送や検品の保障プランの導入、主要15通貨での決済の提供の開始等、顧客ニーズに的確に応えることで他社との差別化をはかり、利用者数、流通総額、売上高が好調に増加しました。一方、プロモーションコストの戦略的投下による一時的なコストの増加や事業拡大に伴うエンジニアを中心とした人員増強を進めたことにより営業利益は減少いたしました。

「グローバルショッピング事業（TO JAPAN）」におきましては、米国倉庫やカスタマーサポートの内製化が完了し、新しいサービスへの取り組みが可能になり、コスト削減も進めるとともに、手数料体系の見直しにより収益構造の改善にも取り組みました。また、日本では買えない海外の商品を、為替（通貨）を意識せずに購入しやすいサイトへと刷新し、アパレルなど女性ユーザーを意識した新しい顧客層を取り込んだことにより、新規購入客数や流通総額が増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,916,795千円（前年同期比34.1%増）、営業利益は105,217千円（前年同期比45.3%減）となりました。

バリューサイクル部門におきましては、買取面では、取り扱い量の更なる増加に備え、社内業務改善やアウトソースの活用を進めることでコスト構造の改善に努めました。販売面では、暖冬によるコートなどの重衣料商材の動きが鈍化するなどの季節的な要因で一時的に粗利率が低下したものの、当社の強みである幅広いジャンルのブランド商材を販売することで、売上高は好調に推移し、ヤフオク！年間ベストストア総合グランプリを7年連続で受賞しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,874,633千円（前年同期比18.0%増）、営業利益は279,745千円（前年同期比60.2%増）となりました。

リテールライセンス部門の「商品プロデュース・ライセンス事業」におきましては、人気アイドルグループやマスターライセンスを保有するアーティストの公式ECサイトのリニューアルによるEC強化を図るとともに、マスターライセンスブランド商品を集めたリアルショップをファッションビル内に常設するなど認知度の向上に努めた結果、売上高、営業利益ともに好調に推移しました。

「ネットショッピング事業」におきましては、顧客ポートフォリオマネジメントを進化させることによりコンバージョン率の向上を図るとともに、ファッション・美容関連のオリジナル商品の販売強化により粗利率が向上しました。一方で、新規顧客獲得や休眠会員の掘り起こしのためのプロモーションコストを積極的に投下したことにより、営業利益は減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,224,333千円（前年同期比4.3%増）、営業利益は110,563千円（前年同期比5.9%増）となりました。

Eコマース事業全体では、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,015,762千円（前年同期比17.2%増）、営業利益は495,527千円（前年同期比5.1%増）となりました。

②インキュベーション事業

「投資育成事業」におきましては、新興国、特にインドに注目しており、市場の大きいパーティカルなオンラインマーケットプレイス市場を開拓し、新規の投資を進める一方、既存の投資先については資金調達やノウハウの提供などによる事業成長のサポートを進めてまいりました。また、第1四半期連結会計期間に営業投資有価証券の売却益を計上いたしましたが、前年同期の売却益に比較すると減少しております。なお、平成28年3月15日付けで発表いたしました「営業投資有価証券の売却益の計上に関するお知らせ」にかかる売却益の計上は第3四半期連結会計期間となる予定であります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は179,909千円（前年同期比67.7%減）、営業利益は141,721千円（前年同期比67.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(i) 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は9,756,358千円となり、前連結会計年度末と比べ262,665千円の減少となりました。

内訳といたしましては、流動資産合計が8,444,634千円となり、前連結会計年度末と比べ301,234千円の減少となりました。その主な要因は、増加要因としましては、未収入金366,323千円の増加、減少要因としましては、現金及び預金231,098千円、受取手形及び売掛金240,595千円の減少であります。

また、固定資産合計は、1,311,723千円となり、前連結会計年度末と比べ38,569千円の増加となりました。その主な要因は、増加要因としましては、投資有価証券42,579千円の増加、減少要因としましては、のれん18,661千円の減少であります。

(ii) 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は4,019,984千円となり、前連結会計年度末と比べ319,539千円の減少となりました。

内訳といたしましては、流動負債合計が3,813,861千円となり、前連結会計年度と比べ369,916千円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金46,552千円、未払法人税76,915千円、未払金199,018千円の減少であります。

また、固定負債合計は、206,123千円となり、前連結会計年度と比べ50,377千円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金40,004千円の増加であります。

(iii) 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は5,736,373千円となり、前連結会計年度末と比べ56,873千円の増加となりました。その主な要因は、増加要因としましては、利益剰余金300,564千円の増加、減少要因としましては、資本剰余金164,624千円、為替換算調整勘定106,869千円の減少であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は3,330,085千円となり、前連結会計年度末と比べ188,645千円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の増加は、4,134千円となりました。その主な要因は、増加要因としましては、税金等調整前四半期純利益508,273千円、売上債権の減少額122,456千円であり、減少要因としましては、法人税等の支払額215,274千円、営業投資有価証券の増加額192,907千円、未払金の減少額185,433千円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の減少は、89,431千円となりました。その主な要因は、投資有価証券の取得による支出56,866千円、有形固定資産の取得による支出26,901千円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の減少は、69,211千円となりました。その主な要因は、増加要因としましては、短期借入金の増加額43,489千円、長期借入れによる収入50,000千円であり、減少要因としましては配当金の支払額158,081千円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年10月29日に発表致しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,276,662	3,045,563
受取手形及び売掛金	1,006,283	765,688
営業投資有価証券	1,663,906	1,745,205
商品	1,111,424	1,071,081
繰延税金資産	74,907	47,746
未収入金	695,825	1,062,149
その他	924,388	726,000
貸倒引当金	△7,529	△18,800
流動資産合計	8,745,869	8,444,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	309,545	327,180
減価償却累計額	△114,509	△132,239
建物及び構築物(純額)	195,035	194,940
工具、器具及び備品	85,534	100,972
減価償却累計額	△60,316	△66,227
工具、器具及び備品(純額)	25,218	34,744
有形固定資産合計	220,253	229,685
無形固定資産		
のれん	87,487	68,825
その他	38,773	45,844
無形固定資産合計	126,260	114,670
投資その他の資産		
投資有価証券	491,521	534,101
繰延税金資産	16,673	15,271
その他	420,194	419,743
貸倒引当金	△1,749	△1,749
投資その他の資産合計	926,639	967,366
固定資産合計	1,273,154	1,311,723
資産合計	10,019,023	9,756,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	398,423	351,870
短期借入金	909,600	953,960
1年内返済予定の長期借入金	10,000	9,996
未払法人税等	221,999	145,083
繰延税金負債	35,991	19,564
未払金	1,629,039	1,430,020
預り金	543,627	518,663
その他	435,095	384,701
流動負債合計	4,183,777	3,813,861
固定負債		
長期借入金	-	40,004
繰延税金負債	9,040	9,373
資産除去債務	146,706	147,425
その他	-	9,321
固定負債合計	155,746	206,123
負債合計	4,339,524	4,019,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,725,977	2,725,977
資本剰余金	2,467,686	2,303,061
利益剰余金	14,475	315,040
自己株式	△108,379	△94,398
株主資本合計	5,099,760	5,249,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,072	8,512
為替換算調整勘定	333,444	226,575
その他の包括利益累計額合計	363,517	235,088
新株予約権	16,796	14,243
非支配株主持分	199,425	237,360
純資産合計	5,679,499	5,736,373
負債純資産合計	10,019,023	9,756,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	8,247,201	9,195,671
売上原価	3,875,381	4,424,356
売上総利益	4,371,820	4,771,314
販売費及び一般管理費	3,623,926	4,292,074
営業利益	747,893	479,240
営業外収益		
受取利息	218	310
為替差益	—	5,509
持分法による投資利益	—	13,906
投資事業組合運用益	5,505	—
受取補償金	—	10,818
その他	2,438	7,292
営業外収益合計	8,163	37,837
営業外費用		
支払利息	3,888	3,097
為替差損	15,234	—
持分法による投資損失	276	—
投資事業組合運用損	—	5,664
その他	961	43
営業外費用合計	20,361	8,805
経常利益	735,695	508,273
特別利益		
持分変動利益	226,938	—
資産除去債務戻入益	25,730	—
特別利益合計	252,669	—
特別損失		
関係会社株式売却損	580	—
減損損失	147,707	—
特別損失合計	148,288	—
税金等調整前四半期純利益	840,076	508,273
法人税、住民税及び事業税	221,896	142,650
法人税等調整額	△12,986	27,123
法人税等合計	208,909	169,773
四半期純利益	631,167	338,499
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,779	37,934
親会社株主に帰属する四半期純利益	609,387	300,564

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	631,167	338,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,577	△22,101
為替換算調整勘定	108,556	△102,576
持分法適用会社に対する持分相当額	3,635	△3,750
その他の包括利益合計	136,769	△128,428
四半期包括利益	767,936	210,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	746,157	172,136
非支配株主に係る四半期包括利益	21,779	37,934

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	840,076	508,273
減価償却費	43,248	31,715
減損損失	147,707	—
のれん償却額	60,685	18,661
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,980	11,320
受取利息及び受取配当金	△218	△310
支払利息	3,888	3,097
為替差損益(△は益)	—	870
持分法による投資損益(△は益)	276	△13,906
持分変動損益(△は益)	△226,938	—
資産除去債務戻入益	△25,730	—
投資事業組合運用損益(△は益)	△5,505	5,664
関係会社株式売却損益(△は益)	580	—
売上債権の増減額(△は増加)	△52,291	122,456
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△97,518	△192,907
たな卸資産の増減額(△は増加)	△126,120	37,332
仕入債務の増減額(△は減少)	77,316	△46,552
未払金の増減額(△は減少)	△28,436	△185,433
預り金の増減額(△は減少)	△30,799	△24,815
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,027	23,287
その他	178,488	△106,011
小計	726,699	192,741
利息及び配当金の受取額	169	257
利息の支払額	△5,533	△3,108
法人税等の還付額	16,407	29,517
法人税等の支払額	△106,916	△215,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	630,827	4,134
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,812	△26,901
無形固定資産の取得による支出	△24,547	△13,028
無形固定資産の売却による収入	3,240	—
投資有価証券の取得による支出	△2,370	△56,866
敷金及び保証金の差入による支出	△3,080	△14,806
敷金及び保証金の回収による収入	273	8,030
預り保証金の受入による収入	51	—
投資事業組合からの分配金による収入	11,362	33,928
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	3,894	—
子会社株式の取得による支出	△122,000	—
関係会社株式の取得による支出	—	△18,995
その他	—	△791
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136,989	△89,431

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△50,000	43,489
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△10,000	△10,000
新株予約権の発行による収入	2,760	—
ストックオプションの行使による収入	16,021	5,381
子会社の自己株式の処分による収入	3,336	—
非支配株主からの払込みによる収入	333,611	—
配当金の支払額	—	△158,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	295,728	△69,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,445	△34,137
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	836,011	△188,645
現金及び現金同等物の期首残高	2,724,528	3,518,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,560,539	3,330,085

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	Eコマース事業				インキュ ベーション 事業	合計		
	クロス ボーダー 部門	バリュー サイクル 部門	リテール・ ライセンス 部門	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,429,280	4,129,792	2,131,625	7,690,697	556,503	8,247,201	—	8,247,201
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,429,280	4,129,792	2,131,625	7,690,697	556,503	8,247,201	—	8,247,201
セグメント利益	192,512	174,604	104,422	471,538	439,552	911,091	△163,197	747,893

(注) 1. セグメント利益の調整額△163,197千円には、セグメント間取引の消去△15,681千円、各報告セグメントに配分していない全社収益130,718千円及び全社費用△278,235千円が含まれております。全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの受取手数料であります。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	Eコマース事業				インキュ ベーション 事業	合計		
	クロス ボーダー 部門	バリュー サイクル 部門	リテール・ ライセンス 部門	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,916,795	4,874,633	2,224,333	9,015,762	179,909	9,195,671	—	9,195,671
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,916,795	4,874,633	2,224,333	9,015,762	179,909	9,195,671	—	9,195,671
セグメント利益	105,217	279,745	110,563	495,527	141,721	637,248	△158,008	479,240

(注) 1. セグメント利益の調整額△158,008千円には、セグメント間取引の消去△75,332千円、各報告セグメントに配分していない全社収益213,247千円及び全社費用△295,923千円が含まれております。全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの受取手数料であります。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。